



新たな体制でスタートした6月議会(本会議)風景

**としま
議会だより**

No.42 平成20年9月発行

発行／鹿児島県十島村議会
〒892-0822
鹿児島県鹿児島市泉町14番15号
TEL 099-222-2101
FAX 099-223-6720

村長・議会議員選挙後の初議会
= 20年6月定例議会 =
6月16日～20日(5日間)

議会構成などを決定

議長＝日高 通 氏 副議長＝有川和則 氏

常任委員会

総務委員長：永田和彦 氏

経済委員長：平泉二太 氏

監査委員

識見委員：大原博昭 氏（再任）

議選委員：前田功一 氏（再任）

敷根村長、3期目の所信表明

総合振興計画の「村づくりの目標と基本理念」を
検証しながら---

新議長の抱負

今日の地方自治を取り巻く環境は大変厳しい状況にあります。それぞれの政策・議題に対して、議会が出した結論がどういう結果をもたらすのか、これまで以上に真剣に考究し、議決機関としての権能を十分に果たすよう努めてまいります。



日高 通 議長

議会の内部構成を整えました

選挙によって議員の当選が確定するとその議員によって議会が構成されます。しかし、一定数の議員が存在するだけでは、まだ議会が適法に活動できる状態にあるわけではありません。まず、正副議長を決め、議員の議席を指定し、各常任委員を選任、更に正副委員長などを選任するなど内部構成を整え、議案審議ができる体制を整えなければなりません。

議会構成

任期：平成 20 年 6 月 10 日～ 平成 24 年 6 月 9 日

議席番号	氏名	住所	役職	常任委員会		議会運営委員会	議会広報調査特別委員会	当選回数	議員暦	年齢	職業
				総務	経済						
1	日高助廣	口之島	*	*	副委員長	委員	委員	1期目	0年0月	54	農業
2	永田和彦	中之島	*	委員長	*	委員	委員	2期目	4年0月	38	農業
3	前田功一	宝島	監査委員	委員	*	委員	委員	3期目	8年0月	45	漁業
4	平泉二太	中之島	*	*	委員長	副委員長	委員	3期目	8年0月	46	農業
5	平田傳義	宝島	*	*	委員	委員	委員	4期目	12年0月	68	無職
6	用澤満男	平島	*	副委員長	*	委員	委員	7期目	24年0月	54	漁業
7	有川和則	悪石島	副議長	*	委員	委員長	委員	4期目	12年0月	56	漁業
8	日高 通	口之島	議長	委員	*	*	*	6期目	20年0月	54	農業



後期高齢者医療制度、ふるさと納税制度の開始など国の政策に伴って村行政も日々変化しています。新議長が抱負で述べております「議会の議決機関としての権能」はどのように果たされてきたのでしょうか。その一部を昨年12月定例会から今回の6月定例会までの3議会からトピックスで紹介します。

平成19年12月議会

○村長・副村長・教育長の給料等を減額する特例条例制定

村長（15%減額）、副村長（10%減額）、教育長（10%減額）

期間：平成20年1月1日～平成22年3月31日

○議員の報酬等を減額する特例条例制定

議員（12%減額）

期間：平成20年1月1日～平成21年3月31日

○十島村住宅貸付資金請求訴訟事件の和解案を議決

○齊脇教育長の任期満了に伴う教育委員への再任に同意

○後期高齢者医療制度に係る陳情採択、意見書提出

国保税と後期高齢者医療との間に、費用負担に大きな格差が生じることからその是正を求める意見書を国に提出しました。

平成20年3月議会

○平成20年度予算案を可決

村長選挙を控えているため骨格予算で編成されています。

新たに、後期高齢者医療特別会計が設けられています。

全会計の総予算額は、39億9853万8千円（うち一般会計=28億9413万1千円）

○後期高齢者医療に関する条例、港湾管理条例を制定

○選挙管理委員会委員、同補充委員の選挙実施

任期満了にともなうもので、指名推薦選挙により行なわれました。（この選挙管理委員会委員、同補充委員の選挙については、議長・副議長選挙と同様に議員にのみ選挙権があるものです。）

平成20年6月議会

○議員改選後の初議会、議会構成を決定。議長に日高通氏就任

○敷根村長、3期目の所信を表明

○過疎地域自立促進市町村計画を変更

○辺地総合整備計画を策定

○条例改正し、天文台・歴史民俗資料館の使用料を徴収することを決定

○ふるさと納税制度のスタートに対応するため「トカラふるさとづくり寄付条例」を制定

○村立墓地の管理条例を制定

敷根村長、 3期目に臨む所信を表明

去る4月27日、議員選挙と同時に行なわれた村長選挙において3選を果たした敷根村長が、選挙後の初議会である6月定例会の冒頭、3期目に臨む所信表明を行いました。

**変革の時代に着実に対応し、
「村づくりの目標と基本理念」を検証しながら方向性を定め、
住民の皆様と協働で夢と希望のある「としま」を築きます**

私は、先人達が守り育ててきた私達のふるさと「としま」を、
にしなければならないと常々
考えてまいりました。
しかし、少子高齢化、三位
一体改革や地方分権の推進等
諸々の国の改革によつて都市
と地方の格差が生じ、特異条件
下にある本村の行財政運営
には特に厳しい現実がのしか
かってきております。

ぬくもりの島々

この現実から目をそらすことなく、変革の時代に着実に対応し、第4次総合振興計画の「村づくりの目標と基本理念」を検証しながら方向性を定め、村民の皆様と協働で夢と希望のあるふるさと「としま」を築くべく



の「三つの目標とする地域像」を掲げて努力してまいりたいと考えております。

- ・豊かな「としま」
- ・安心安全な「としま」
- ・活力にみちた「としま」

みんなで支えあうところ

1 みんなで支えあうこころ豊かな「としま」の創造のために

- (1) 「結いのこころ」で、人情豊かな島づくりに努めます。
- (2) 住みやすくきれいな島を後世に残すため、ゴミの減量、分別収集、リサイクルを進めます。
- (3) 2009年皆既日食で、トカラの自然と厚い人情を世界にアピールします。
- (4) 健やかな青少年を育てるため「としま」の環境を生かした特色ある教育の充実に努めます。



2 活力にみちた「としま」の創造のために

- (1) 「としま」の特性を生かし、産業の活性化に努めます。特に基幹産業である畜産の振興を図るため、トカラの自然環境と調和の取れた畜産振興に資する計画を策定します。
- (2) U・I ターン者が定着できる環境の整備に努めます。
- (3) 集落と行政の協働で、島自慢を創出するための施策を展開します。
- (4) 「としま」の条件不利を克服できる、ブロードバンド整備の早期実現に努めます。



3 安心安全な「としま」の創造のために

- (1) 「健康で生涯うるおいのある暮らし」ができるよう保健・医療・福祉施策の改善に努めます。また、ブロードバンドを活用した遠隔医療の早期実現に取り組みます。
- (2) 港湾整備や災害防止の施策を充実し、安全な地域づくりに努めます。
- (3) 時代の変革に対応した効率的な行政運営と、財政の健全化に努めます。



村長選挙を終えて

○永田議員 選挙結果をどの様に受け止めているか。

○敷根村長 308票というご支持と158票という反対票でこの結果がこれまでの私の取組みに対する評価であり、「次も頑張れ」と、エールを送つていただきたものと感激し、また、決意を新たにしているところである。

*

○永田議員 村長・村議選挙は2度目の同日選挙であったが、問題点はなかつたか。

○敷根村長 村の財政的な問題もある。また、選挙の時期も近いということからこのような形になっている。村長選挙の影に議員選挙が隠れてしまうというような議員の意見であるが、そのようなことは無いと考えている。

*

村政運営について

○永田議員 選挙便において、今回も抜港があつたが、どのように考へておられるか。

○敷根村長 平島・小宝島の抜港

については、島が小さいことに起因している。住民の皆様には大変ご迷惑をおかけしている。「離島の宿命」と片付けられる問題ではない。しかし、国庫補助事業を拡大するには、それなりの村負担も出てくる。ここ数年は東之浜港、小宝島港に重点投資をして整備促進を図っている。

○永田議員 選挙中、選挙後を含めて、今後の村政運営について具体的にふれられることが無かつたようだと思うが、具体的な計画について示して欲しい。

○敷根村長 先ほど所信表明で申し上げたとおりです。また、

人口問題については、過去の定住促進対策がうまくいっているとは考えていない。ブロードバンドを整備するなどして、活路を見出していく。

村庁舎の村内移転の検討について

○平田議員 第四次総合振興計画に庁舎の村内移転の検討の必要をあげている。

村民の関心も非常に高く、道州制施行も視野に地方分権が急速に進みつつあるとき、調査検討を急ぐべきである。

○敷根村長 行政区域内に役場本庁を置いていない自治体は全国で3箇所である。

本庁舎は行政区域内にあるのが本来の姿であると認識している。

○平田議員 具体的な調査、検討に着手する考えはないか。

○平田議員 各島代表の村民、その他構成する調査検討委員会を設置し、検討をはじめてはどうか。



富町の調査、住民アンケート、費用積算など調査検討を行なった。その結果、移転費用約20億円という財政問題、加えて、「役場は現在の鹿児島市にある方が良い」とする意見65%の結果を踏まえ、当面役場移転は難しいと結論を出したところである。

人口問題、地域活性化対策など役場移転の必要性は十分感じているところであるが、現状としては困難な状況である。

調査検討委員会の設置についてこの場で即答は出来ないが、議会並びに住民との情報交換を図りながら最善策を求めていきたい。

総務費 516,569千円を追加

- ・地域インターネット整備事業
- ・開発センター改修工事
- ・特定離島（パソコン教室＝口中悪）
- ・特定離島（地デジ対策）

民生費 990千円を追加

- ・自立支援医療費

衛生費 12,145千円

- ・塵芥処理施設工事
- ・特定離島（塵芥処理車導入）
- ・墓地整備事業
- ・ゴミリサイクル推進事業
- ・簡易水道特別会計繰出金

農林水産業費 44,237千円を追加

- ・特定離島（牧道整備）
- ・特定離島（畜産振興施設整備＝悪石島大峰牧場配水管）
- ・特定離島（畜産振興機器＝トラクター、カッティングロールベーラー）
- ・村単林道舗装（林道口之島線）
- ・水産関連施設整備（口之島＝碎氷機設置、諫訪之瀬島＝製氷機設置）

商工費 30,759千円を追加

- ・特定離島（口之島フライ岳展望施設整備）
- ・特定離島（列島マラソン）
- ・特定離島（トカラ馬牧場整備）



土木費 29,795千円を減額

- ・特定離島（道路整備事業）の減額

消防費 7,026千円を追加

- ・特定離島（消防施設整備＝小型動力ポンプ5台）

教育費 12,073千円を追加

- ・小学校維持補修費
- ・ファミリー劇場開催

予備費 3,753千円を追加

一般会計補正予算

5億9775万7千円を追加し

総額34億9188万8千円へ

村長選挙の関係で骨格予算として編成されていた20年度当初予算に、ブロードバンド整備への大きな一歩となる国庫補助事業の「地域インターネット整備事業」、県単独補助事業である「特定離島ふるさとおこし推進事業」などを追加しています。

監査委員の選任

月26日就任で、今回3期目、前田功一氏は今回が2期目となりますが、大原博昭氏は、平成12年6月26日よりになります。

(議見) 大原博昭 氏
監査委員に
(議選) 前田功一 氏
を再任

議会の傍聴へどうぞ

次回、9月議会は、

9月25日(木)

招集予定です

村の主な委員等をご紹介します

執行部、議会も心機一転新たなスタートをきりましたが、村には様々な分野でご活躍中の多くの委員がおられます。この機会にその皆様方をご紹介します。十島村発展のために今後ともよろしくお願ひいたします。

区分	村外	口之島	中之島	平島	諫訪之瀬島	悪石島	小宝島	宝島
村長 (20.5.16~24.5.15)	敷根忠昭							
副村長 (16.10.25~20.10.24)	福満征一郎							
村議會議員 (20.6.10~24.6.9)		日高 通 日高助廣	平泉二太 永田和彦	用澤満男		有川和則		前田功一 平田傳義
監査委員	大原博昭 (議見) (20.6.26~24.6.25)							前田功一(議選) (20.6.20~24.6.9)
教育委員	齊脇 司(教育長) (19.12.19~23.12.18)		古橋典保 (18.10.13~22.10.12)	日高久志 (16.10.5~20.10.4)		坂元 勇 (16.10.5~20.10.4)		平田豊美 (18.3.17~22.3.16)
農業委員 (20.7.15~23.7.14)	敷根忠昭 (選任)	中村 巧	安藤澄也	日高久志	山木廣美	有川睦男	岩下正行	平田秀喜
選挙管理委員 (20.4.1~24.3.31)		肥後時光	吉岡恒男		秋庭健二			前田彥雄
同 補充委員 (20.4.1~24.3.31)		1.森崎博和 2.肥後榮男 3.山之上満 4.松元憲治						
民生委員 (19.12.1~22.11.30)		森崎博和	日高 登	日高重光	盛 一子	有川俊江	柳沼勝江	平田伊佐美
主任児童委員 (19.12.1~22.11.30)						有川暢代		

編集後記

村の動き、そして議会の議決機関としての権能の跡を振り返る意味で今回の議会だよりには、ここ3回の主な議決内容を掲載しました。

敷根村長の3期目、そして新議員8名でのスタートも切られています。

2009年の皆既日食まで残り一年をきり、十島村は国内外から益々注目を集めて来ています。受入態勢など大変ですが、世界に十島村をアピールする絶好のチャンスであります。

住民全員で来島者を歓迎し、皆で頑張り、皆で楽しみましょう！四年間、よろしくお願いします。

議長 日高通
議会広報調査特別委員会
委員会

議会事務局 委員会 委員会 委員会 委員会 委員会 委員会 委員会
委員 平田傳義 用澤満男 前田功一 永田和彦 平泉二太 有川和則